

第11回

# 日本メダカ 品評会

春季品評会  
最優秀賞

秋季品評会  
最優秀賞



## ごあいさつ

本年度も協会員の皆様の多大なるご協力のおかげで、春季・秋季品評会を盛大に開催することができました。まずはこの場を借りて、厚くお礼申し上げます。

さて、日本メダカ協会を設立してから今年で11年目となりました。1年目から日本メダカ品評会を行い、毎年欠かさず開催し続けてきたことは本当に素晴らしいことだと思います。その成果もあって、今年はテレビや雑誌で改良メダカの記事を見る機会が多くなり、全国の方々に改良メダカの魅力が伝わっている事を実感しております。

全国にメダカブームがきていると言われる中、私が11年前から目指してきたのはメダカを錦鯉・金魚に次ぐ「日本における第3の観賞魚」として、100年続く文化にすることです。その一環として今年、改良メダカの品種統一基準である「改良メダカ 品種分類案」を発表しました。日本メダカ品評会開催の継続及び改良メダカの品種に関するルールづくり等を経て、「100年メダカ」へと歩を進めています。

末筆となりましたが、日本メダカ協会事業運営に多大なるご協力をいただいているすべての皆様に心から感謝を申し上げ、協会員の皆様の今後より一層のご活躍を祈念して、私からのあいさつとさせていただきます。

日本メダカ協会理事長 大場 幸雄



# 目次

ごあいさつ	P1
第11回春季日本メダカ品評会 受賞メダカ	P3
春季日本メダカ品評会普通種部門	P5
春季日本メダカ品評会ヒカリ部門	P8
春季日本メダカ品評会ダルマ部門	P12
春季日本メダカ品評会ヒカリダルマ部門	P15
春季日本メダカ品評会スモールアイ部門	P16
春季日本メダカ品評会バラエティ部門	P18
春季日本メダカ品評会1水槽部門	P20
春季日本メダカ品評会複数上見部門	P22
春季日本メダカ品評会ヒレ長部門	P24
春季日本メダカ品評会単体上見部門	P27
春季日本メダカ品評会自由展示部門	P30
第11回春季開催要項	P31
春季審査要領規定・第11回春季から変更点	P32
第11回秋季日本メダカ品評会 受賞メダカ	P33
秋季日本メダカ品評会普通種部門	P35
秋季日本メダカ品評会ヒカリ部門	P38
秋季審査要領規定	P40
秋季日本メダカ品評会ダルマ部門	P41
秋季日本メダカ品評会ヒカリダルマ部門	P43
秋季日本メダカ品評会スモールアイ部門	P44
第11回秋季から変更点	P45
秋季日本メダカ品評会バラエティ部門	P46
第11回新種認定	P47
秋季日本メダカ品評会1水槽部門	P48
秋季日本メダカ品評会複数上見部門	P50
秋季日本メダカ品評会ヒレ長部門	P54
秋季日本メダカ品評会単体上見部門	P56
秋季日本メダカ品評会自由展示部門	P61
第11回秋季開催要項	P62
新種部門、新種認定について	P63
日本メダカ協会の御案内	P64
日本メダカ協会支部一覧	P65
支部だより	P66

第11回

# 春季 日本メダカ品評会

最優秀日本メダカ協会賞



## ブラックパンダスモールアイ

群馬県 有泉 和巳

廿日市市長賞賞



## 白朱赤半透明鱗

群馬県

岡田 修一



## 廿日市教育委員会賞



## 白朱赤透明鱗ヒカリ

広島県

和田 敏拓

### キョーリン賞



### 青体外光全身体内光

新潟県 諸橋 正俊

### ジェックス賞



### ブラックバンドスモールアイ

群馬県 久保田 二郎

### クハラ賞



### 青体外光

東京都 西澤 三抄子

## 一般投票賞

第一席



### 朱赤ヒカリダルマ

鳥取県 小川 和美

第二席



### 白朱赤透明鱗

広島県 神原 美和

第三席



### 変わり

東京都 西澤 融哉

## 最優秀日本メダカ協会賞の寸評

漆黒の体色に加え、ヒレに発色する深みのある黒色と微量の黄金色のバランスが秀逸。スモールアイ特有の細さがなくふっくらとした体、綺麗に開いたヒレなど体型面も良い。体型のバランスの良さ、他を圧倒する体色が評価されました。

【審査委員長】寺井道典【審査委員】大場秀幸、和田敏拓、佐々木圭、今村武徳、齋藤優作

# 普通種部門



第一席

**白朱赤半透明鱗**

群馬県  
岡田 修一

第二席



**青体外光**

東京都 西澤 三抄子

第三席



**朱赤**

広島県 久藤 悦二

第四席



**朱赤ブラックリム**

熊本県 中道 一正

第五席



**朱赤アルビノ**

埼玉県 清水 昭紀



**朱赤**

群馬県 岡本 秀明



**ブラックラメ**

香川県 赤松 佳奈



**朱赤**

広島県 小林 瑞穂



**ブラックラメ**

広島県 渡辺 武則



**ブラックラメ**

広島県 鬼木 和利



## 普通種部門



**青体外光**

愛知県 鈴木 高弘



**白透明鱗体外光体内光**

三重県 木野 勝巳



**琥珀**

鹿児島県 東泊 景一郎



**ブラック**

兵庫県 年綱 秀行



**ピンク透明鱗パンダ斑**

群馬県 岡田 修一



**ブラック**

群馬県 岡田 修一



**ブラック**

広島県 神原 美和



**ブラック**

広島県 神原 美和



**朱赤**

広島県 上迫 唯史



**ブラック**

愛媛県 北条 忠義



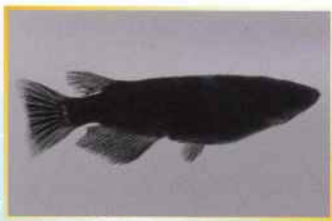
**黒オレンジ半透明鱗ブラックリムラメ**

愛媛県 中村 恵子



**ブラックオレンジ**

広島県 野崎 卓児



**ブラック**

広島県 野村 賢造



**黄アルビノ**

新潟県 坂上 大輔



**青ラメ**

千葉県 井越 英樹

## 普通種部門



**朱赤斑**  
熊本県 中道 一正



**朱赤斑ラメ**  
島根県 原田 暁子



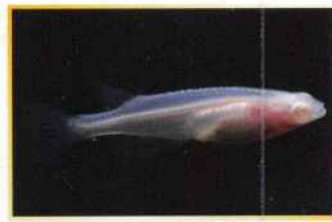
**オレンジ透明鱗**  
群馬県 高橋 敏



**ブラック**  
群馬県 加藤 寛子



**ブラックオレンジ透明鱗**  
鳥取県 佐々木 圭



**白アルビノ体外光**  
広島県 高田 紘章



**ブラック**  
埼玉県 北林 寛治



**白朱赤透明鱗**  
韓国 金 建逸



# ヒカリ部門



第一席

## 青ヒカリ

島根県  
寺井 道典

第二席



### 琥珀ヒカリ

島根県 齋藤 優作

第三席



### オレンジブラックリムヒカリ

兵庫県 年綱 秀行

第四席



### 琥珀ヒカリ

群馬県 有泉 和巳

第五席



### オレンジブラックリムヒカリ

熊本県 中道 一正



### 朱赤バンダヒカリ

群馬県 片野 しさ江



### 白ヒカリ

群馬県 片野 しさ江



### ブラックラメヒカリ

広島県 仁井谷 努



### ブラックラメヒカリ

愛知県 鈴木 高弘



### 琥珀朱赤ヒカリ

三重県 木野 勝巳

# ヒカリ部門



**朱赤アルビノヒカリ**  
埼玉県 富田 篤



**青ヒカリ**  
鹿児島県 東泊 景一郎



**琥珀ヒカリ**  
鹿児島県 東泊 景一郎



**朱赤ヒカリ**  
徳島県 渡部 敏史



**オレンジ斑ヒカリ**  
群馬県 岡田 修一



**朱赤透明鱗ヒカリ**  
群馬県 岡田 修一



**朱赤透明鱗ブラックリムヒカリ**  
広島県 神原 美和



**朱赤ブラックリムヒカリ**  
愛媛県 永井 豊



**青ラメ体外光ヒカリ**  
愛媛県 永井 豊



**朱赤斑ヒカリ**  
愛媛県 永井 豊



**朱赤透明鱗ヒカリ**  
広島県 上迫 唯史



**朱赤透明鱗ヒカリ**  
広島県 上迫 唯史



**朱赤透明鱗ヒカリ**  
愛媛県 北条 忠義



**ブラックヒカリ**  
愛媛県 北条 忠義



**朱赤ヒカリ**  
愛媛県 中村 拓也



# ヒカリ部門



**白体外光ヒカリ**  
愛媛県 中村 拓也



**ピンクラメヒカリ**  
愛媛県 定岡 天留明



**琥珀透明鱗ヒカリ**  
広島県 野村 賢造



**白朱赤透明鱗ヒカリ**  
広島県 田邊 直見



**白朱赤透明鱗斑ヒカリ**  
和歌山県 高岩 達也



**白朱赤透明鱗斑ヒカリ**  
和歌山県 高岩 達也



**朱赤ヒカリ**  
鹿児島県 岩切 孝二



**黄金ヒカリ**  
島根県 齋藤 優作



**黄半透明鱗ブラックリムヒカリ**  
島根県 原田 暁子



**朱赤透明鱗ヒカリ**  
埼玉県 清水 昭紀



**青体外光ヒカリ**  
埼玉県 清水 昭紀



**ブラックヒカリ**  
群馬県 高橋 敏



**琥珀透明鱗ヒカリ**  
群馬県 高橋 敏



**ブラックヒカリ**  
群馬県 中島 晃



**琥珀ヒカリ**  
群馬県 中島 晃

## ヒカリ部門



**青体外光ヒカリ**  
群馬県 高草木 二三男



**ブラックヒカリ**  
群馬県 加藤 一昭



**青ヒカリ**  
鳥取県 佐々木 圭



**朱赤透明鱗ヒカリ**  
韓国 宋 相憲



**朱赤ヒカリ**  
韓国 宋 相憲



**ブラックヒカリ**  
千葉県 谷 義宏



**白ラメヒカリ**  
埼玉県 北林 寛治



**ブラックラメヒカリ**  
東京都 西澤 融哉



**青透明鱗ヒカリ**  
広島県 石川 正



# ダルマ部門



第一席

**朱赤ダルマ**

広島県  
神原 美和

第二席



**朱赤ダルマ**  
岡山県 竹下 成彰

第三席



**朱赤ダルマ**  
島根県 小川 和美

第四席



**白朱赤透明鱗ダルマ**  
群馬県 荒川 孝司

第五席



**朱赤ダルマ**  
群馬県 岡田 修一



**白ダルマ**  
群馬県 岡本 秀明



**朱赤ダルマ**  
広島県 小林 瑞穂



**朱赤ダルマ**  
広島県 渡辺 武則



**琥珀ダルマ**  
広島県 石橋 拓実



**朱赤ダルマ**  
愛知県 鈴木 高弘

# ダルマ部門



**白アルビノラメ体外光ダルマ**  
神奈川県 阿部 正治



**青体外光ダルマ**  
鹿児島県 東泊 景一郎



**青ダルマ**  
埼玉県 大木 繁夫



**青ラメダルマ**  
徳島県 渡部 敏史



**青体外光**  
兵庫県 年綱 秀行



**朱赤斑ダルマ**  
群馬県 岡田 修一



**朱赤ダルマ**  
広島県 野村 和己



**白朱赤斑ダルマ**  
広島県 田邊 直見



**白ラメダルマ**  
鹿児島県 岩切 孝二



**琥珀透明鱗ダルマ**  
鳥取県 石倉 仁美



**朱赤ダルマ**  
群馬県 周東 照二



**青体外光ダルマ**  
群馬県 有泉 真由美



**朱赤ダルマ**  
群馬県 石原 達也



**白朱赤斑ダルマ**  
広島県 今村 武徳



**ブラックラメダルマ**  
広島県 石川 正



## ダルマ部門



白朱赤斑ダルマ  
広島県 石川 正

# ヒカリダルマ部門



第一席

## 琥珀ヒカリダルマ

広島県  
渡辺 武則

第二席



朱赤ヒカリダルマ  
島根県 小川 和美

第三席



青ヒカリダルマ  
島根県 寺井 道典

第四席



朱赤ヒカリダルマ  
鳥取県 石倉 仁美

第五席



白ヒカリダルマ  
兵庫県 橋本 博行



白体外光ヒカリダルマ  
奈良県 三村 哲也



琥珀ヒカリダルマ  
広島県 野村 和己



白朱赤透明鱗ヒカリダルマ  
埼玉県 清水 昭紀



朱赤透明鱗ヒカリダルマ  
鳥取県 山田 榮



青ヒカリダルマ  
東京都 西澤 三抄子



# スモールアイ部門



第一席

## ブラックパンダ スモールアイ

群馬県  
有泉 和巳

第二席



ブラックパンダスモールアイ  
群馬県 久保田 二郎

第三席



ブラックパンダスモールアイ  
広島県 岩田 秀樹

第四席



ブラックパンダスモールアイダルマ  
広島県 岩田 秀樹

第五席



ブラックスモールアイダルマ  
群馬県 荒川 孝司



朱赤スモールアイ  
広島県 久藤 悦二



白朱赤透明鱗斑スモールアイ  
広島県 渡辺 武則



朱赤斑スモールアイ  
広島県 渡辺 武則



ブラックスモールアイ  
広島県 仁井谷 努



ブラックスモールアイダルマ  
広島県 岩田 秀樹

## スモールアイ部門



白朱赤透明鱗スモールアイ  
広島県 岩田 秀樹



アルビノ透明鱗スモールアイ  
広島県 岩田 秀樹



ブラックスモールアイ  
大阪府 奥野 浩



オレンジ黒透明鱗スモールアイブラックリムヒカリ  
神奈川県 中村 三津子



オレンジ黒透明鱗スモールアイブラックリムヒカリ  
神奈川県 中村 三津子



朱赤スモールアイダルマ  
熊本県 中道 一正



ブラックスモールアイヒカリ  
群馬県 有泉 真由美



ブラックスモールアイ  
群馬県 久保田 二郎



ブラックスモールアイ  
鳥取県 佐々木 宏光



ブラックスモールアイダルマ  
広島県 石川 正



# バラエティ部門



第一席

## 変わり

東京都  
西澤 融哉

第二席



青体外光ヒカリ  
群馬県 加藤 一昭

第三席



ブラックラメセルフィンヒカリ  
広島県 石川 正

第四席



青ビッグアイ体外光ヒレ長  
東京都 西澤 良一

第五席



青側面光セルフィン  
鳥取県 石倉 仁美



青体外光セルフィンヒカリダルマ  
奈良県 三村 哲也



黄白出目斑ヒカリ  
埼玉県 富田 篤



青体外光ヒレ長  
愛媛県 永井 豊



黄金ヒカリ  
群馬県 高草木 二三男



青ラメセルフィンヒカリ  
鳥取県 山田 康子

## バラエティ部門



青ビッグアイ体外光

広島県 石川 正



# 1 水槽部門



第一席

## 青腹膜光

東京都  
西澤 良一

第二席



ブラックパンダラメヒレ長  
広島県 仁井谷 啓隆

第三席



白体外光  
広島県 仁井谷 啓隆

第四席



黄ラメヒカリ  
広島県 和田 敏拓

第五席



ブラックラメダルマ  
広島県 仁井谷 啓隆



朱赤斑スモールアイ  
香川県 赤松 佳奈



白体外光ヒレ長  
広島県 渡辺 武則



琥珀  
広島県 石橋 拓実



白朱赤透明鱗斑  
山口県 竹島 敬三



ブラック  
徳島県 渡部 敏史

# 1 水槽部門



**朱赤**  
兵庫県 年綱 秀行



**黄金ヒカリ**  
広島県 水津 徹



**朱赤透明鱗ヒカリ**  
広島県 水津 徹



**朱赤アルビノ**  
広島県 水津 徹



**ブラックスワロー**  
愛媛県 北条 忠義



**琥珀ヒカリ**  
愛媛県 北条 忠義



**朱赤ヒカリダルマ**  
兵庫県 橋本 博行



**琥珀透明鱗ダルマ**  
広島県 野村 賢造



**ブラック出目**  
岡山県 竹下 成彰



**ブラック**  
広島県 田邊 直見



**白朱赤ヒカリ**  
東京都 広川 正一郎



**朱赤黒透明鱗ブラックリムヒカリ**  
東京都 広川 正一郎



**朱赤ヒレ長**  
埼玉県 清水 昭紀



**青体外光ヒレ長**  
東京都 西澤 良一



# 複数上見部門



第一席

## 白朱赤 透明鱗ヒカリ

広島県  
和田 敏拓

第二席



青透明鱗ヒカリ  
広島県 石川 正

第三席



青体外光全身体内光  
広島県 石川 正

第四席



琥珀ラメ  
広島県 神原 美和

第五席



白オレンジブラックリムヒカリ  
愛媛県 永井 豊



白朱赤透明鱗  
広島県 渡辺 武則



青ラメ体外光  
埼玉県 大木 繁夫



ダルマいろいろ  
愛媛県 三好 治正



緑光いろいろ  
愛媛県 三好 治正



青体外光  
新潟県 諸橋 正俊

## 複数上見部門



朱赤黒透明鱗ブラックリム

東京都 広川 正一郎



# ヒレ長部門



第一席

**ブラック  
パンダヒレ長**

群馬県  
加藤 寛子

第二席



**朱赤ヒレ長**  
埼玉県 清水 昭紀

第三席



**青パンダヒレ長ダルマ**  
兵庫県 年綱 秀行

第四席



**白アルビノ体外光ヒレ長**  
神奈川県 阿部 正治

第五席



**朱赤ダルマヒレ長**  
愛知県 鈴木 高弘



**青ラメスワロー**  
群馬県 関口 公男



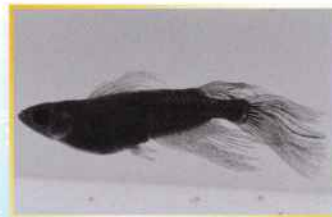
**ブラックヒレ長**  
香川県 赤松 佳奈



**白体外光ヒレ長**  
広島県 渡辺 武則



**朱赤ダルマヒレ長**  
奈良県 三村 哲也



**ブラックヒレ長**  
愛知県 鈴木 高弘

# ヒレ長部門



**青体外光ヒレ長**  
三重県 木野 勝巳



**青体外光ヒレ長**  
神奈川県 阿部 正治



**オレンジアルビノヒレ長**  
神奈川県 阿部 正治



**青体外光ヒレ長**  
徳島県 渡部 敏史



**ブラックスワロー**  
徳島県 渡部 敏史



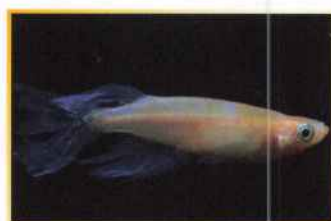
**青体外光ヒレ長**  
兵庫県 年綱 秀行



**白バンダヒレ長**  
兵庫県 年綱 秀行



**青ラメヒレ長**  
群馬県 岡田 修一



**白黄ヒレ長**  
群馬県 岡田 修一



**白黄ヒレ長**  
群馬県 岡田 修一



**ブラックヒレ長**  
大阪府 竹岡 幸二



**ブラックヒレ長ヒカリ**  
愛媛県 永井 豊



**青ラメスワロー**  
愛媛県 北条 忠義



**白ラメ体外光ヒレ長**  
広島県 野村 和己



**ブラックヒレ長**  
大阪府 奥野 浩



# ヒレ長部門



**白アルビノヒレ長**  
大阪府 奥野 浩



**朱赤ヒレ長ヒカリ**  
千葉県 井出 正美



**琥珀ヒレ長**  
千葉県 井越 英樹



**青体外光ロングフィン**  
東京都 広川 正一郎



**青体外光ロングフィン**  
熊本県 中道 一正



**ブラックヒレ長**  
群馬県 高橋 敏



**朱赤ヒレ長ダルマ**  
群馬県 高橋 敏



**ブラックヒレ長**  
群馬県 中島 晃



**ブラックヒレ長**  
群馬県 周東 照二



**朱赤ヒレ長**  
群馬県 石原 達也



**ブラックヒレ長**  
鳥取県 佐々木 宏光



**朱赤ヒレ長ダルマ**  
島根県 小川 和美



**オレンジアルビノヒレ長**  
広島県 高田 紘章



**オレンジ半透明鱗ヒレ長**  
東京都 常盤 由美子

# 単体上見部門

第一席

青体外光  
全身体内光

新潟県  
諸橋 正俊



第二席



白朱赤透明鱗  
広島県 神原 美和

第三席



白朱赤透明鱗斑  
奈良県 三村 哲也

第四席



青半透明鱗ブラックリム体外光  
広島県 野崎 卓児

第五席



黒朱赤半透明鱗ラメ  
広島県 石川 正



白斑  
山口県 竹島 敬三



白斑  
山口県 竹島 敬三



白斑  
山口県 竹島 敬三



白朱赤斑ラメ  
広島県 鬼木 和利



白体内光ブラックリム  
三重県 木野 勝巳

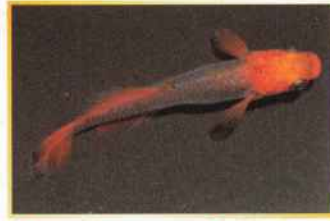


# 単体上見部門



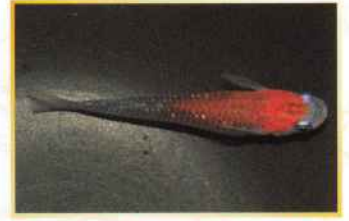
**青体外光**

広島県 新田 正雄



**ブラックオレンジ**

愛媛県 永井 豊



**黒オレンジ半透明鱗ブラックリムラメ**

愛媛県 中村 恵子



**白朱赤透明鱗斑**

愛媛県 定岡 天留明



**白朱赤透明鱗**

広島県 田邊 直見



**白朱赤透明鱗**

広島県 田邊 直見



**白朱赤斑**

広島県 田邊 直見



**白朱赤**

新潟県 小野 和久



**朱赤透明鱗ブラックリム**

新潟県 小野 和久



**青**

新潟県 坂上 大輔



**白朱赤パンダ斑**

千葉県 馬場 浩司



**黄体外光**

千葉県 馬場 浩司



**白ラメ**

神奈川県 龍康殿 幸榮



**琥珀ラメ**

神奈川県 龍康殿 幸榮



**朱赤黒透明鱗ブラックリム**

東京都 広川 正一郎

# 単体上見部門



**ブラック体内光体外光**  
埼玉県 清水 昭紀



**白朱赤透明鱗**  
鳥取県 佐々木 宏光



**朱赤透明鱗**  
鳥取県 山田 榮



**白体外光**  
鳥取県 松本 博



**白朱赤斑**  
鳥取県 松本 博



**青半透明鱗体外光**  
鳥取県 松本 博



**白朱赤透明鱗**  
広島県 今村 武徳



**白朱赤ラメ**  
埼玉県 北林 明美



**白朱赤斑**  
埼玉県 北林 明美



**白黄体外光**  
東京都 坂本 省吾



**白朱赤ラメ**  
東京都 西澤 三抄子



**青体外光**  
東京都 西澤 融哉



**白朱赤ラメ**  
東京都 西澤 良一



**黒朱赤半透明鱗ラメ**  
広島県 石川 正



**白朱赤**  
韓国 金 建逸



## 自由展示部門



### 第一席

令和に残す風情  
大阪府  
奥野 浩



### 第二席

苔の楽園  
兵庫県  
年綱 秀行

# 第11回春季日本メダカ品評会 開催要項

## ●開催日

令和元年5月4日(土) 午前9時～午後4時

5月5日(日) 午前10時～午後12時

※審査は5月3日午後から行います。

## ●会場

めだかの館(〒738-0034 広島県廿日市市宮内3500-2、☎0829-39-4711)

## ●出品部門

### 1.普通種部門(記号A)

普通体型の部門(アルビノ目とバンド目は含む。その他の目の変化は、それぞれの該当部門に出品すること。)

### 2.ヒカリ部門(記号B)

ヒカリ体型の部門(アルビノ目とバンド目は含む。その他の目の変化は、それぞれその該当部門に出品すること。)

### 3.ダルマ部門(記号C)

普通体型でダルマ体型の部門(アルビノ目とバンド目は含む。その他の目の変化は、それぞれの該当部門に出品すること。)

### 4.ヒカリダルマ部門(記号D)

ヒカリ体型でダルマ体型の部門(アルビノ目とバンド目は含む。その他の目の変化は、それぞれの該当部門に出品すること。)

### 5.スモールアイ部門(記号E)

スモールアイになっている全てのメダカの部門

### 6.バラエティ部門(記号G)

出目や目前など目に変化のあるメダカや、各ヒレに変化のあるメダカと、今までにない体型・色彩等を持つ、珍しく変わったメダカの部門 ※ヒレが分離または欠損している品種は、本部門として扱う。

### 7.1水槽部門(記号J)

群泳の美しさを見せる部門。出品匹数は10匹を基本とする。

### 8.複数上見部門(記号K)

上見の美しさを見せる部門。出品匹数は10匹を基本とする。

### 9.自由展示部門(記号Z)

出品者がメダカ及び容器・装飾品等を用意・搬入し、自由に飾り付けして展示する部門

### 10.ヒレ長部門(記号M)

ヒレ全体又はヒレの一部が伸長している全てのメダカの部門

### 11.単体上見部門(記号N)

上見の美しさを見せる部門。出品匹数は1匹とする。

### 12.新種部門(記号L)

協会において新種認定を行う部門。オス・メスが存在することとし、出品匹数は3ペアの計6匹とする。

※1水槽部門及び上見部門で、異種のメダカを混泳の場合は、テーマを決めて出品すること。

※新種部門については、メダカの匹数に余裕がある場合は、数匹の予備用メダカを添えて出品すること。

## ●展示方法

①普通種部門・ヒカリ部門・ダルマ部門・ヒカリダルマ部門・スモールアイ部門・バラエティ部門・ヒレ長部門は、キャンディポット又は小型のガラス水槽での展示とする。

②1水槽部門は、小型のガラス水槽での展示とする。

③複数上見部門・単体上見部門は、黒のプラスチック容器での展示を基本とする。ただし、出品者において、展示用容器を準備して使用しても良い。

④自由展示部門は、出品者がメダカ及び容器・装飾品等を用意・搬入し、自由に展示する。

⑤新種部門は、小型ガラス水槽又は黒のプラスチック容器での展示を基本とする。ただし、出品者において、展示用容器を準備して使用しても良い。

## ●参加資格

日本メダカ協会会員に限定

## ●出品料

2品までの出品料は、年会費の内に含まれる。

3品目からは、1展示品につき、別途1,000円を徴収する。

## ●出品申込

※出品期間厳守をお願いします。期間外の出品は受け付けません。

## ①持ち込み

令和元年4月28日～5月1日の間に、出品する個体に出品申込書及び出品料を添えて、会場まで 持参してください。

## ②輸送

持込めない場合は、元宅宅配便(輸払は受け付けません)にて、出品する個体に出品申込書及び住所等記入済の返送用着払伝票(ヤマト運輸に限定)を添えて梱包の上、平成31年4月28日～5月1日着で会場まで送ってください。展示用容器を準備可能な部門又は自由展示部門に出品の場合は、展示に必要な道具等及び展示要領を明確に示した写真等を添えて送ってください。

※死着及び容器等の破損について、一切の保障はしません。ご了承ください。

※輸送出品時の出品料については、メダカと同梱しないようにご協力

をお願いします。出品料の納付は、事務局宛に現金書留での送付又は指定のゆうちょ銀行口座に入金をお願いします。

◆ゆうちょ銀行口座から振込みの際には、次の内容で振込んでください。【振込先】ゆうちょ銀行【記号】15160

【口座番号】29200391【口座名義】ニホンメダカキョウカイ

◆他金融機関から振込みの際には、次の内容で振込んでください。【振込先】ゆうちょ銀行【店名】五一八(読みゴイチハチ)

【店番】518【預金種目】普通預金【口座番号】2920039

【口座名義】ニホンメダカキョウカイ

## ●出品メダカの返却

原則、5月5日の品評会終了時に引取りをお願いします。また、輸送参加により宅急便での返却を希望の場合は、着払いにて返送します。なお、必ず返送到着希望日欄への記入をお願いします。到着日は、原則5月7日以降となります。

## ●審査・投票

### ①審査委員による審査

審査委員会を設置し、審査委員の審査により、各賞の選出を行う。

### ②来場者による一般投票

来場者による投票により、1席・2席・3席を決定する。

## ●表彰

受賞者には、賞状(額縁入り)を授与する。また、(5)、(6)、(7)の受賞者は、後援企業より記念品を授与する。各賞の選出については、次のとおりとする。

(1)部門賞審査委員の審査により、部門ごとに1席～5席を決定する。(自由展示部門は一般投票により1席～3席を決定する。同票の場合は、審査委員長が決定する。新種部門は対象外とする。)ただし、出品数が10点未満の部門は1席～3席までとする。

(2)最優秀日本メダカ協会賞 審査委員の審査により、全部門において最も得点の高い受賞メダカを、最優秀日本メダカ協会賞とする。(バラエティ部門及び自由展示部門は対象外とする。)

(3)廿日市市長賞 審査委員の審査により、全部門の1席を獲得したメダカの中から、2番目に高い得点を獲得した受賞メダカを、廿日市市長賞とする。(自由展示部門は対象外とする。)

(4)廿日市教育委員会賞 審査委員の審査により、全部門の1席を獲得したメダカの中から、3番目に高い得点を獲得した受賞メダカを、廿日市教育委員会賞とする。(自由展示部門は対象外とする。)

(5)キョーリン賞 全ての出品メダカの中から、株式会社キョーリンにより選出する。

(6)クハラ賞 全ての出品メダカの中から、株式会社クハラにより選出する。

(7)ジェックス賞 全ての出品メダカの中から、ジェックス株式会社により選出する。

(8)一般投票賞 来場者による投票により、1～3席を決定する。

(9)入選 全部門において、決選に進んだが部門賞とならなかったメダカを、入選として展示する。ただし、賞状の授与は行わない。

## ●タイムスケジュール

令和元年5月3日 午後1時頃 審査

令和元年5月4日 午前10時 開場結果公表(HP) 午前11時 審査員養成会 午後1時 品種部類説明会 午後2時 総会 午後3時 支部長協議会 午後4時 協賛店協議会 午後5時 理事会 午後6時 懇親会

令和元年5月5日 午前10時 開場 午前11時 表彰式

※表彰式では、受賞された方への表彰状授与を行います。

## ●JMAカレンダーについてのお願い

平成27年度より「品評会入賞メダカ写真及び出品者名を掲載したJMAカレンダー」の作成・配布をしており、その費用の一部として各入賞者に写真代の負担をお願いしています。

一般投票賞を除く各部門1席～3席に入賞された方に、それぞれ2,000円の負担をお願いするので、ご理解とご協力をお願いします。

※複数入賞者については、複数分の負担をお願いします。

## ●注意事項

①出品するメダカは、自分自身の持ち魚に限ります。会員でない者のメダカを会員が代理出品することは、いかなる理由があっても受け付けません。

②品評会期間中、出品されたメダカ等に対する管理を怠りませんが、死亡や事故等については、主催者及びめだかの館は一切の責任を負いません。この点について、ご理解・ご了承の上、出品をお願いします。

③出品申込書に記入の個人情報(原則、本品評会以外には使用しません)が、会員登録に係るデータの確認作業及びイベント案内等に使用される場合がありますので、ご了承ください。

④審査結果に係る異議申立及びメダカの死亡等に係る保障の要求は、どのような場合であっても、一切受け付けません。



# 春季日本メダカ協会審査要領規程

## 1. 日本メダカ協会品評会審査について

### (1) 予審(予選審査)

- ①各審査委員は、各部門で優秀と思われる上位3点に投票する。
- ②審査委員から、1票以上の投票があったものを決勝に進める。

### (2) 決勝(決勝審査)

- ①決勝に進んだ対象メダカを、審査補助員が取りまとめて採点票を作成・配布し、各審査委員とともに決勝対象メダカの確認を行う。
- ②決勝対象メダカについて、体型50点・体色30点・魅力度20点の計100点満点として各審査委員が加点方式で採点する。
- ③全ての決勝対象メダカの審査が終了した後、審査の公平・公正を期すため、採点した審査委員6名分の得点のうち、最高点と最低点を除き、その他の4名分の得点を集計対象得点として集計員が集計する。
- ④各部門において、集計後の得点が高い順に部門1席～5席を選出し、審査委員長が確認のうえ、賞を確定する。
- ⑤賞が決定後、賞詞を受賞対象メダカ展示前に明確に設置する。
- ⑥立会人は、審査・集計・賞の決定等の全作業について、監査を行う。  
※上見部門については、審査基準に応じて、横見での審査を行う場合がある。  
※水槽部門については、メダカ個体だけの評価でなく、水槽全体の調和を重視して採点する。  
※出品個体について、全審査委員協議の上、出品部門の変更を行う場合がある。

## 2. 最優秀日本メダカ協会賞の選出について

### (1) 審査方法

- ①全部門において、バラエティ部門と自由展示部門を除く最も得点の高い受賞メダカを最優秀日本メダカ協会賞に選出する。
- ②前号①において、同点の場合は、各審査項目を総合的に勘案して、全審査委員で協議を行う。協議が調わない場合は、審査委員長が決定する。

## 3. 審査委員会名簿

- (1) 審査委員長 寺井 道典
- (2) 審査委員 大場 秀幸、和田 敏拓、佐々木 圭、今村 武徳、齋藤 優作
- (3) 立会人 皆本 仁美

## 第11回春季日本メダカ品評会からの変更点

先日開催した役員会で話し合った結果、令和元年度から品評会の運用を変更することとしました。変更内容は次のとおりですので、ご理解とご協力をお願いします。

### 【廿日市市長賞、廿日市教育委員会賞の新設について】

日本メダカ品評会への出品意欲の向上と日本メダカ品評会の地位向上を目的として、新たに2つの賞を新設しました。

#### ■廿日市市長賞

審査委員の審査により、全部門の1席を獲得したメダカの中から、2番目に高い得点を獲得した受賞メダカを、廿日市市長賞とする。(自由展示部門は対象外とする。)

#### ■廿日市教育委員会賞

審査委員の審査により、全部門の1席を獲得したメダカの中から、3番目に高い得点を獲得した受賞メダカを、廿日市教育委員会賞とする。(自由展示部門は対象外とする。)

なお、これらの賞の新設に伴い、優秀日本メダカ協会賞は廃止としました。

### キョーリン賞、クハラ賞、ジェックス賞の新設について

日本メダカ品評会への出品意欲の向上と日本メダカ品評会の地位向上を目的として、新たに3つの賞を新設しました。

#### ■キョーリン賞

全ての出品メダカの中から、株式会社キョーリンにより選出する。

#### ■クハラ賞

全ての出品メダカの中から、株式会社クハラにより選出する。

#### ■ジェックス賞

全ての出品メダカの中から、ジェックス株式会社により選出する。

### 自由展示部門の審査方法の変更について

自由展示部門の審査方法について、「審査委員による審査より、一般の方に選んでもらう方が趣旨に沿っている」という意見が挙がったため、今回から一般投票により1席～3席まで決定することとしました。

### 出品名について

本協会では、メダカの種類・名称の分類方法について検討し、改良メダカ品種分類案(2019年4月1日発表)に基づいて分類することが好ましいと判断しました。

第11回

# 秋季日本メダカ品評会

最優秀日本メダカ協会賞



## 青ラメ体外光ヒカリ

広島県 石川 正

優秀日本メダカ協会賞



## ブラック スモールアイ

群馬県  
有泉 真由美



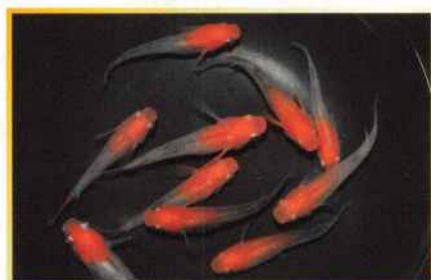
## 優秀日本メダカ協会賞



### ブラックダルマ

広島県  
石川 正

## 廿日市市長賞



### 朱赤透明鱗ブラックリム

広島県  
中原 誠

## 廿日市教育委員会賞



### 白アルビノセルフィンヒカリ

広島県  
岡田 勝利

## キョーリン賞



### 青体外光

新潟県 諸橋 正俊

## クハラ賞



### 黄金ラメ

広島県 石川 正

## ジェックス賞



### 琥珀ヒカリ

神奈川県 中村 三津子

## 最優秀日本メダカ協会賞の寸評

今まで出品されていたヒレ光の中でも明らかに光の量が多く、複数のメダカを横から審査する1水槽部門で見事に映えていた。10匹の大きさや体型などのサイズ感が揃っていたことも評価された大きな要因。

【審査委員長】寺井道典【審査委員】大場秀幸、和田敏拓、佐々木圭、今村武徳、齋藤優作

## 普通種部門



第一席

### 青体外光

新潟県  
諸橋 正俊

第二席



オレンジアルビノ  
新潟県 小林 正彦

第三席



朱赤透明鱗  
岡山県 竹下 成彰

第四席



白朱赤ラメ  
奈良県 三村 哲也

第五席



朱赤  
広島県 久藤 悦二



黄透明鱗  
広島県 藤本 邦夫



黄透明鱗  
広島県 藤本 邦夫



ピンクパンダ  
広島県 藤本 邦夫



ブラックラメ  
広島県 神原 美和



ブラック  
群馬県 岡田 修一



## 普通種部門



**琥珀**  
群馬県 岡田 修一



**オレンジ斑**  
群馬県 岡田 修一



**白朱赤透明鱗**  
群馬県 岡田 修一



**白朱赤透明鱗**  
岡山県 竹下 成彰



**白パンダ透明鱗**  
徳島県 渡部 敏史



**朱赤**  
鳥取県 佐々木 宏光



**黄アルビノ**  
新潟県 坂上 大輔



**黒オレンジ半透明鱗ブラッククリーム**  
新潟県 坂上 大輔



**白朱赤透明鱗**  
韓国 白 承恒



**白朱赤透明鱗**  
韓国 金 建逸



**ブラック**  
広島県 沖田 健児



**青ラメ**  
千葉県 井越 英樹



**朱赤パンダ**  
千葉県 井越 英樹



**ブラック**  
広島県 久藤 悦二



**白ラメ**  
広島県 野村 賢造

## 普通種部門



**白アルビノ体外光**  
広島県 野村 賢造



**白斑**  
和歌山県 高岩 達也



**ブラックラメ**  
兵庫県 年綱 秀行



**黒オレンジ半透明鱗ブラックリム**  
鳥取県 寺岡 豊



**ブラックラメ**  
神奈川県 龍康殿 幸榮



**ブラックラメ**  
神奈川県 龍康殿 幸榮



**朱赤透明鱗**  
鹿児島県 東泊 景一郎



**青体外光**  
埼玉県 清水 昭紀



**ブラック**  
広島県 中原 誠



**朱赤ラメ**  
広島県 石川 正



**朱赤アルビノ**  
広島県 高田 紘章



# ヒカリ部門

第一席

## 琥珀ヒカリ

神奈川県  
中村 三津子



第二席



朱赤ヒカリ  
京都府 三角 英夫

第三席



オレンジブラックリムヒカリ  
兵庫県 年綱 秀行

第四席



朱赤黒透明鱗ブラックリムヒカリ  
兵庫県 年綱 秀行

第五席



オレンジブラックリムヒカリ  
兵庫県 村上 和弘



黄斑ヒカリ  
広島県 藤本 邦夫



青体外光ヒカリ  
長野県 中澤 茂忠



琥珀半透明鱗ヒカリ  
山口県 竹田 茂伸



琥珀ヒカリ  
群馬県 有泉 和巳



朱赤透明鱗ヒカリ  
奈良県 三村 哲也

# ヒカリ部門



**ブラックラメヒカリ**  
大阪府 奥野 浩



**朱赤ヒカリ**  
鳥取県 佐々木 宏光



**青体外光体内光ラメヒカリ**  
埼玉県 富田 篤



**朱赤黒透明鱗ブラックリムヒカリ**  
新潟県 坂田 優



**黄金ヒカリ**  
島根県 小川 和美



**黄ラメヒカリ**  
島根県 小川 和美



**琥珀ヒカリ**  
島根県 小川 和美



**朱赤ヒカリ**  
韓国 宋 相憲



**オレンジブラックリムヒカリ**  
鳥取県 木村 弘和



**ラメヒカリ**  
広島県 野村 和己



**朱赤半透明鱗ブラックリムヒカリ**  
三重県 木野 勝巳



**朱赤透明鱗ブラックリムヒカリ**  
愛媛県 永井 豊



**青透明鱗体外光ヒカリ**  
埼玉県 清水 昭紀



**青体外光ラメヒカリ**  
熊本県 中道 一正



**白朱赤斑ヒカリ**  
熊本県 中道 一正



# ヒカリ部門



**オレンジ半透明鱗ヒカリ**  
広島県 石川 正



**朱赤ヒカリ**  
京都府 三角 英夫



**朱赤ヒカリ**  
京都府 三角 英夫

## 秋季日本メダカ協会審査要領規程

### 1. 日本メダカ協会品評会審査について

#### (1) 予審(予選審査)

- ①各審査委員は、各部門で優秀と思われる上位3点に投票する。
- ②審査委員から、1票以上の投票があったものを決勝に進める。

#### (2) 決勝(決勝審査)

- ①決勝に進んだ対象メダカを、審査補助員が取りまとめて採点票を作成・配布し、各審査委員とともに決勝対象メダカの確認を行う。
- ②決勝対象メダカについて、体型50点・体色30点・魅力度20点の計100点満点として各審査委員が加点方式で採点する。
- ③全ての決勝対象メダカの審査が終了した後、審査の公平・公正を期すため、採点した審査委員6名分の得点のうち、最高点と最低点を除き、その他の4名分の得点を集計対象得点として集計員が集計する。
- ④各部門において、集計後の得点が高い順に部門1席～5席を選出し、審査委員長が確認のうえ、賞を確定する。
- ⑤賞が決定後、賞詞を受賞対象メダカ展示前に明確に設置する。
- ⑥立会人は、審査・集計・賞の決定等の全作業について、監査を行う。  
※上見部門については、審査基準に応じて、横見での審査を行う場合がある。  
※水槽部門については、メダカ個体だけの評価でなく、水槽全体の調和を重視して採点する。  
※出品個体について、全審査委員協議の上、出品部門の変更を行う場合がある。

### 2. 最優秀日本メダカ協会賞の選出、優秀日本メダカ協会賞について

#### (1) 審査方法

- ①全部門において、バラエティ部門と自由展示部門を除く最も得点の高い受賞メダカを最優秀日本メダカ協会賞に選出する。優秀日本メダカ協会賞は、全部門の1席を獲得したメダカの中から、自由展示部門を除く2番目、3番目に高い得点の受賞メダカを選出する。
- ②前号①において、同点の場合は、各審査項目を総合的に勘案して、全審査委員で協議を行う。協議が調わない場合は、審査委員長が決定する。

### 3. 審査委員会名簿

- (1) 審査委員長 寺井 道典
- (2) 審査委員 大場 秀幸  
和田 敏拓  
佐々木 圭  
今村 武徳  
齋藤 優作
- (3) 立会人 皆本 仁美

# ダルマ部門



第一席

**ブラック  
ダルマ**

広島県  
石川 正

第二席



**青ラメダルマ**

広島県 渡辺 武則

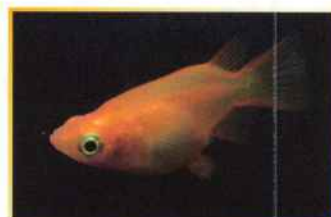
第三席



**青黄ラメダルマ**

新潟県 漆原 淳

第四席



**朱赤ダルマ**

新潟県 岩本 正臣

第五席



**朱赤透明鱗ダルマ**

広島県 中原 誠



**朱赤ダルマ**

広島県 神原 美和



**白体外光ダルマ**

長野県 中澤 茂忠



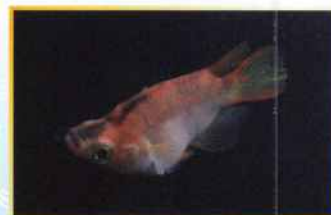
**朱赤ダルマ**

広島県 渡辺 武則



**ピンク斑ダルマ**

群馬県 岡田 修一



**オレンジ斑ダルマ**

群馬県 岡田 修一



# ダルマ部門



**朱赤ダルマ**  
群馬県 岡田 修一



**朱赤透明鱗ダルマ**  
群馬県 高橋 敏



**朱赤ダルマ**  
大阪府 奥野 浩



**朱赤斑ダルマ**  
新潟県 漆原 淳



**朱赤ダルマ**  
新潟県 岩本 正臣



**朱赤ダルマ**  
島根県 小川 和美



**琥珀ラメダルマ**  
和歌山県 高岩 達也



**朱赤ダルマ**  
鳥取県 寺岡 豊



**ブラックダルマ**  
埼玉県 清水 昭紀



**白ダルマ**  
島根県 寺井 佳那



**白ダルマ**  
島根県 寺井 佳那

# ヒカリダルマ部門

第一席

## 朱赤 ヒカリダルマ

京都府  
三角 英夫



第二席



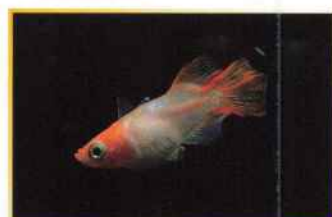
青ヒカリダルマ  
広島県 渡辺 武則

第三席



朱赤透明鱗ヒカリダルマ  
鳥取県 奥村 智子

第四席



朱赤透明鱗ヒカリダルマ  
広島県 上迫 唯史

第五席



朱赤ヒカリダルマ  
広島県 神原 美和



朱赤斑透明鱗ヒカリダルマ  
広島県 高田 紘章



# スモールアイ部門



第一席

## ブラック スモールアイ

群馬県

有泉 真由美

第二席



ブラックスモールアイ  
群馬県 有泉 和巳

第三席



ブラックオレンジ透明鱗スモールアイ  
三重県 木野 勝巳

第四席



ブラックスモールアイ  
群馬県 高橋 敏

第五席



黄金スモールアイ  
鳥取県 佐々木 宏光



ブラックスモールアイ  
群馬県 高橋 敏



ブラックスモールアイ  
群馬県 高橋 敏



朱赤透明鱗スモールアイ  
広島県 岩田 秀樹



朱赤透明鱗スモールアイヒカリ  
広島県 岩田 秀樹



アルビノスモールアイヒカリ  
広島県 岩田 秀樹

## スモールアイ部門



**ブラックスモールアイ**

香川県 赤松 佳奈

### 第11回秋季日本メダカ品評会からの変更点

先日開催した役員会で話し合った結果、第11回秋季日本メダカ品評会から品評会の運用を変更することとしました。変更内容は次のとおりですので、ご理解とご協力をお願いします。

#### 【賞の設定変更について】

優秀日本メダカ協会賞を再設定し、審査委員の審査により、全部門において2番目及び3番目に得点の高い受賞メダカを、それぞれ優秀日本メダカ協会賞とする。(自由展示部門は対象外とする。)

なお、以上の賞を再設定したことに伴い、廿日市市長賞及び廿日市教育委員会賞の選出はそれぞれの後援機関により選出することになります。

#### 【品評会実施期日の変更】

これまで2日間にわたり行ってきた品評会期日を1日とし、9月21日(土)は品評会審査日として、翌22日(日)に品評会、品種分類案説明会、審査に関する勉強会、支部長協議会、表彰式及びビンゴ大会を実施します。

#### 【イベント開催について】

品評会当日22日(日)は、次のメダカイベントを開催することとし、協会員や非協会員に関わらず、多くの方の来場を促し、当協会の品評会の開催趣旨や魅力をより多くの方に知ってもらい、また、当日会場では改良メダカの河川等への放流禁止の啓発活動や、当協会作成の改良メダカ品種分類表の周知浸透を目的に実施します。

- (1) 改良メダカ販売(協会協賛店により実施)
- (2) 来場者メダカプレゼント
- (3) ビンゴ大会

#### 【品評会出品メダカの寄付のお願いについて】

品評会後の出品メダカの返送業務の軽減を図り、また、寄付メダカをイベント景品にするなどの有効活用を行う目的で出品メダカの寄付を募ります。なお、寄付していただく場合は、返送業務等の負担増につながるため、出品メダカの一部寄付は対応できませんので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。



# バラエティ部門



第一席

白アルビノ  
セルフィンヒカリ

広島県  
岡田 勝利

第二席



白アルビノラメ  
広島県 岡田 勝利

第三席



ブラックヒカリダルマ  
兵庫県 年綱 秀行

第四席



茶マルコヒレ長  
愛媛県 永井 豊

第五席



朱赤ヒカリスワローセルフィン  
鳥取県 佐々木 圭



ブラック出目  
鳥取県 佐々木 宏光



青体外光  
新潟県 諸橋 正俊



朱赤ラメ  
新潟県 諸橋 正俊



朱赤菱尾ダルマ  
島根県 小川 和美



朱赤  
鳥取県 奥村 智子

## バラエティ部門



**青ラメセルフィンヒカリ**  
広島県 影田 直美



**ブラックヒレ長**  
新潟県 諸橋 正俊



**ブラックヒカリ**  
大阪府 竹岡 幸二

## 平成31年度協会新種認定品種



認定種 第36号

品種名:白アルビノ体外光ヒレ長  
共通補足:シースルー  
作出者:高田 紘章



# 1 水槽部門



第一席

## 青ラメ 体外光ヒカリ

広島県  
石川 正

第二席



## スモールアイ

広島県 岩田 秀樹

第三席



## 白アルビノ出目

広島県 水津 徹

第四席



## ブラックラメ

広島県 石川 正

第五席



## 青ラメ体外光ヒレ長

広島県 竹岡 広文



## 白体外光

広島県 仁井谷 啓隆



## ブラックラメヒレ長

広島県 仁井谷 努



## 白アルビノヒレ長

広島県 福永 恵



## 朱赤ラメ

広島県 福永 恵



## ダルマ

広島県 藤本 邦夫

# 1 水槽部門



**朱赤**  
徳島県 渡部 敏史



**スモールアイ**  
鳥取県 佐々木 宏光



**スモールアイヒカリ**  
広島県 岩田 秀樹



**スモールアイダルマ**  
広島県 岩田 秀樹



**朱赤透明鱗ヒカリ**  
愛媛県 北条 忠義



**朱赤ダルマ**  
島根県 小川 和美



**ブラック体外光**  
鳥取県 木村 弘和



**白朱赤透明鱗**  
鳥取県 木村 弘和



**朱赤ラメ**  
広島県 竹岡 広文



**白ラメヒレ長**  
広島県 野村 和己



**朱赤透明鱗ヒカリ**  
広島県 水津 徹



**パンダ**  
広島県 水津 徹



**アルビノラメ**  
広島県 水津 徹



**青ヒレ長体外光ラメ**  
広島県 中原 誠



# 複数上見部門



第一席

**朱赤透明鱗  
ブラックリム**  
広島県  
中原 誠

第二席



**青体外光**  
熊本県 中道 一正

第三席



**朱赤透明鱗ブラックリム**  
広島県 中原 誠

第四席



**青体外光**  
新潟県 大坂 和彦

第五席



**黒半透明鱗ラメ**  
東京都 広川 正一郎



**白体外光**  
広島県 仁井谷 啓隆



**水泡眼いろいろ**  
広島県 仁井谷 努



**朱赤透明鱗ブラックリム**  
広島県 神原 美和



**黄金ブラックリムヒカリ**  
広島県 渡辺 武則



**白朱赤透明鱗**  
広島県 渡辺 武則

# 複数上見部門



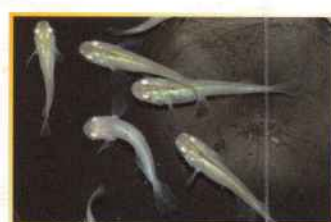
**黄斑**

山口県 竹田 茂伸



**青**

香川県 山口 功次郎



**青**

香川県 山口 功次郎



**白ラメ体外光斑**

広島県 野崎 卓児



**白朱赤透明鱗斑**

徳島県 渡部 敏史



**白朱赤斑ラメ**

新潟県 漆原 淳



**ブラック**

新潟県 諸橋 正俊



**青体外光全身体内光**

新潟県 諸橋 正俊



**朱赤斑ラメ**

広島県 野村 賢造



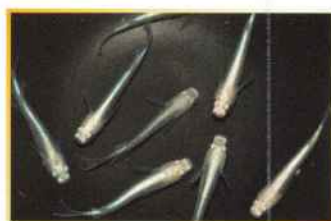
**朱赤斑**

和歌山県 高岩 達也



**白ラメ**

愛媛県 永井 豊



**青体外光**

熊本県 中道 一正



**白朱赤透明鱗斑**

広島県 影田 直美



**オレンジ黒半透明鱗ラメ**

広島県 石川 正



**オレンジ半透明鱗ラメ**

香川県 赤松 佳奈



# ヒレ長部門



第一席

ピンク  
スワロー

千葉県  
馬場 浩司

第二席



朱赤ヒレ長ダルマ  
埼玉県 清水 昭紀

第三席



白体外光ヒレ長ヒカリ  
群馬県 有泉 真由美

第四席



青ラメヒレ長ヒカリ  
東京都 広川 正一郎

第五席



朱赤透明鱗ヒレ長  
兵庫県 木畑 徳雄



青体外光ヒレ長ヒカリ  
群馬県 高橋 敏



ヒレ長スワローヒカリ  
兵庫県 木畑 徳雄



朱赤ヒレ長ダルマ  
兵庫県 三村 哲也



青体外光ヒレ長  
兵庫県 三村 哲也



ブラックラメヒレ長  
大阪府 奥野 浩

# ヒレ長部門



**青体外光ヒレ長**  
徳島県 渡部 敏史



**朱赤透明鱗アルビノスワローヒカリ**  
埼玉県 富田 篤



**朱赤スワロー**  
千葉県 馬場 浩司



**朱赤スワロー**  
千葉県 馬場 浩司



**朱赤スワロー**  
千葉県 馬場 浩司



**ブラックヒレ長**  
新潟県 漆原 淳



**白体外光ヒレ長**  
新潟県 漆原 淳



**ピンクヒレ長**  
新潟県 諸橋 正俊



**ブラックスワロー**  
新潟県 大坂 和彦



**青ラメ体外光スワロー**  
愛媛県 北条 忠義



**朱赤ヒレ長**  
島根県 小川 和美



**白朱赤ヒレ長**  
鳥取県 木村 弘和



**ブラックヒレ長**  
広島県 竹岡 広文



**ピンクヒレ長**  
広島県 竹岡 広文



**ブラックヒレ長**  
広島県 沖田 健児



# ヒレ長部門



**オレンジヒレ長**  
広島県 沖田 健児



**ブラックヒレ長**  
兵庫県 年綱 秀行



**体外光ヒレ長**  
鹿児島県 東泊 景一郎



**ブラックヒレ長ヒカリダルマ**  
愛媛県 永井 豊



**ブラックスワロー**  
熊本県 中道 一正



**青体外光ヒレ長**  
熊本県 中道 一正



**ブラックヒレ長**  
広島県 影田 直美



**琥珀透明鱗スワロー**  
広島県 影田 直美



**ブラックヒレ長**  
広島県 中原 誠



**ブラックヒレ長**  
広島県 中原 誠



**朱赤透明鱗スワロー**  
広島県 中原 誠



**朱赤ヒレ長ダルマ**  
広島県 中原 誠



**青ヒレ長体外光ダルマ**  
広島県 中原 誠



**青全身体内光ヒレ長**  
神奈川県 阿部 正治



**青全身体内光ヒレ長ヒカリ**  
神奈川県 阿部 正治

## ヒレ長部門



**ブラックラメヒレ長**  
東京都 広川 正一郎



**ピンク斑スワロー**  
広島県 石川 正



**朱赤透明鱗スワロー**  
広島県 石川 正



# 単体上見部門



第一席

## 黄金ラメ

広島県  
石川 正

第二席



白体外光

奈良県 三村 哲也

第三席



青朱赤体外光

東京都 広川 正一郎

第四席



オレンジ体外光

新潟県 小林 正彦

第五席



青体外光ヒカリ

千葉県 馬場 浩司



青体外光

広島県 藤本 邦夫



青

広島県 藤本 邦夫



白朱赤体外光

広島県 神原 美和



朱赤透明鱗ブラックリムヒカリ

広島県 神原 美和



白朱赤体外光

広島県 神原 美和

# 単体上見部門



**朱赤ブラックリム体外光**  
広島県 和田 敏拓



**アルピノ全身体内光**  
広島県 和田 敏拓



**琥珀透明鱗ブラックリム**  
奈良県 三村 哲也



**青体外光**  
奈良県 三村 哲也



**白朱赤透明鱗ブラックリム**  
奈良県 三村 哲也



**黄ラメ体外光**  
広島県 野崎 卓児



**ブラック体外光**  
徳島県 渡部 敏史



**白朱赤透明鱗**  
鳥取県 佐々木 宏光



**白朱赤斑**  
新潟県 坂田 優



**ブラック体外光ヒカリ**  
千葉県 馬場 浩司



**琥珀ラメ**  
新潟県 岩本 正臣



**青全身体内光**  
新潟県 岩本 正臣



**青全身体内光**  
新潟県 岩本 正臣



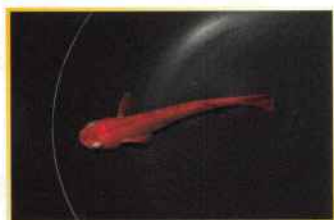
**黄半透明鱗体外光**  
新潟県 大坂 和彦



**白体外光斑**  
新潟県 大坂 和彦



# 単体上見部門



**白朱赤透明鱗斑**  
兵庫県 村上 和弘



**白朱赤ラメ体外光斑**  
島根県 小川 和美



**白朱赤**  
島根県 小川 和美



**白体外光ラメ**  
島根県 小川 和美



**青体外光**  
韓国 白 承恒



**ブラック体外光**  
韓国 宋 相憲



**黄半透明鱗ラメ体外光**  
鳥取県 木村 弘和



**ブラック体外光**  
鳥取県 松本 博



**黄錦**  
鳥取県 松本 博



**白朱赤体外光斑**  
鳥取県 佐々木 圭



**朱赤透明鱗**  
広島県 上迫 唯史



**朱赤透明鱗**  
広島県 野村 和己



**黄オーロラ体外光**  
広島県 野村 賢造



**白朱赤透明鱗斑**  
和歌山県 高岩 達也



**黒オレンジ半透明鱗ブラックリムラメ**  
和歌山県 高岩 達也

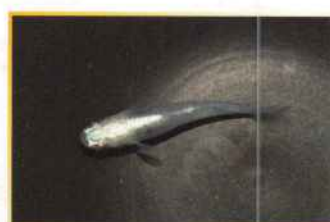
# 単体上見部門



**白朱赤**  
兵庫県 年綱 秀行



**朱赤黒斑スワロー**  
愛媛県 永井 豊



**青体外光体内光ヒカリ**  
埼玉県 清水 昭紀



**青全身体内光**  
埼玉県 清水 昭紀



**白朱赤斑**  
熊本県 中道 一正



**オレンジブラックリム**  
熊本県 中道 一正



**朱赤透明鱗ブラックリム**  
広島県 中原 誠



**白朱赤透明鱗斑**  
広島県 中原 誠



**青ヒレ長体内光**  
広島県 中原 誠



**白朱赤斑体外光ラメ**  
広島県 中原 誠



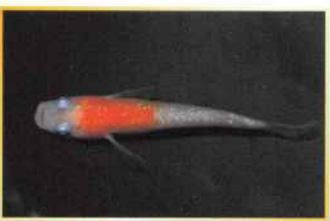
**白朱赤斑体外光ラメ**  
広島県 中原 誠



**青体外光**  
広島県 高田 紘章



**朱赤黒半透明鱗ラメ**  
東京都 広川 正一郎



**白朱赤ラメ**  
島根県 原田 暁子



**茶黒ラメ体外光**  
広島県 岡田 勝利



## 単体上見部門



白透明鱗アルビノ体外光ヒカリ  
広島県 岡田 勝利



朱赤ラメ  
広島県 石川 正

## 自由展示部門



第一席

彩波  
広島県  
今村 武徳



第二席

秋風  
大阪府  
奥野 浩

## 一般投票賞

第一席



朱赤ヒレ長ダルマ  
埼玉県 清水昭紀

第二席



朱赤透明鱗ヒカリダルマ  
鳥取県 奥村智子

第三席



朱赤  
広島県 久藤悦二



# 第11回秋季日本メダカ品評会 開催要項

## A開催日

令和元年9月22日(日) 午前10時～午後4時

※審査は9月21日午後1時から行います。

## B会場

めだかの館(〒738-0034 広島県廿日市市宮内3500-2、☎0829-39-4711)

## C出品部門

### 1.普通種部門(記号A)

普通体型の部門(アルビノ目とバンダ目は含む。その他の目の変化は、それぞれの該当部門に出品すること。)

### 2.ヒカリ部門(記号B)

ヒカリ体型の部門(アルビノ目とバンダ目は含む。その他の目の変化は、それぞれの該当部門に出品すること。)

### 3.ダルマ部門(記号C)

普通体型でダルマ体型の部門(アルビノ目とバンダ目は含む。その他の目の変化は、それぞれの該当部門に出品すること。)

### 4.ヒカリダルマ部門(記号D)

ヒカリ体型でダルマ体型の部門(アルビノ目とバンダ目は含む。その他の目の変化は、それぞれの該当部門に出品すること。)

### 5.スモールアイ部門(記号E)

スモールアイになっている全てのメダカの部門

### 6.バラエティ部門(記号G)

出目や目筋などに变化のあるメダカや、各ヒレに变化のあるメダカと、今までにない体型・色彩等を持つ、珍しく変わったメダカの部門 ※ヒレが分離または欠損している品種は、本部門として扱う。

### 7.1水槽部門(記号J)

群泳の美しさを見せる部門。出品匹数は10匹を基本とする。

### 8.複数上見部門(記号K)

上見の美しさを見せる部門。出品匹数は10匹を基本とする。

### 9.自由展示部門(記号Z)

出品者がメダカ及び容器・装飾品等を用意・搬入し、自由に飾り付けして展示する部門

### 10.ヒレ長部門(記号M)

ヒレ全体又はヒレの一部が伸長している全てのメダカの部門

### 11.単体上見部門(記号N)

上見の美しさを見せる部門。出品匹数は1匹とする。

### 12.新種部門(記号L)

協会において新種認定を行う部門。オス・メスが存在することし、出品匹数は3ペアの計6匹とする。

※1水槽部門及び上見部門で、異種のメダカを混泳の場合は、テーマを決めて出品すること。

※新種部門については、メダカの匹数に余裕がある場合は、数匹の予備用メダカを添えて出品すること。

## D展示方法

①普通種部門・ヒカリ部門・ダルマ部門・ヒカリダルマ部門・スモールアイ部門・バラエティ部門・ヒレ長部門は、キャンディボット又は小型のガラス水槽での展示とする。

②1水槽部門は、小型のガラス水槽での展示とする。

③複数上見部門・単体上見部門は、黒のプラスチック容器での展示を基本とする。ただし、出品者において、展示用容器を準備して使用しても良い。

④自由展示部門は、出品者がメダカ及び容器・装飾品等を搬入し、自由に展示する。

⑤新種部門は、小型ガラス水槽又は黒のプラスチック容器での展示を基本とする。ただし、出品者において、展示用容器を準備して使用しても良い。

## E参加資格

日本メダカ協会会員に限定

## F出品料

2品までの出品料は、年会費の内に含まれる。

3品目からは、1展示品につき、別途1,000円を徴収する。

## G出品申込

※出品期間厳守をお願いします。期間外の出品は受付けません。

### ①持ち込み

令和元年9月15日～18日の間に、出品する個体に出品申込書及び出品料を添えて、会場まで持参してください。

### ②輸送

持込めない場合は、元払宅配便(着払は受けません)にて、出品する個体に出品申込書及び住所等記入済の返送用着払伝票(ヤマト運輸に限定)を添えて梱包の上、令和元年9月15日～18日着で会場まで送ってください。展示用容器を準備可能な部門又は自由展示部門に出品の場合は、展示に必要な道具等及び展示要領を明確に示した写真等を添えて送ってください。

※死着及び容器等の破損について、一切の保障はしません。ご了承ください。

※輸送出品時の出品料については、メダカと同梱しないようにご協力をお願いします。出品料の納付は、事務局宛に現金書留での送付又は指定のゆうちょ銀行口座に入金をお願いします。

◆ゆうちょ銀行口座から振込みの際は、次の内容で振込んでください。

【振込先】ゆうちょ銀行(記号)15160

【口座番号】29200391【口座名義】ニホンメダカキョウカイ

◆他金融機関から振込みの際は、次の内容で振込んでください。【振込

先】ゆうちょ銀行【店名】五一八(読みゴイチハチ)

【店番】518【預金種目】普通預金【口座番号】2920039

【口座名義】ニホンメダカキョウカイ

## H出品メダカの返却

原則、9月22日の品評会終了時に引取りをお願いします。また、輸送参加により宅急便での返却を希望の場合は、着払いにて返送します。なお、必ず返送到着希望日欄への記入をお願いします。原則9月24日～26日としてください。なお、出品メダカの全部を寄付する場合は出品申込書の返却方法欄の「寄付(返却不要)」に○を記入してください。

## I審査・投票

①審査委員による審査

審査委員会を設置し、審査委員の審査により、各賞の選出を行う。

②来場者による一般投票

来場者による投票により、1席・2席・3席を決定する。

## J表彰

受賞者には、賞状(額縁入り)を授与する。また、G、H、Iの受賞者は、後援企業より記念品を授与する。各賞の選出については、次のとおりとする。

(1)部門賞

審査委員の審査により、部門ごとに1席～5席を決定する。(自由展示部門は一般投票により1席～3席を決定する。同席の場合は、審査委員長が決定する。新種部門は対象外とする。)

ただし、出品数が10点未満の部門は1席～3席までとする。

(2)最優秀日本メダカ協会賞

審査委員の審査により、全部門において最も得点の高い受賞メダカを、最優秀日本メダカ協会賞とする。(バラエティ部門及び自由展示部門は対象外とする。)

(3)優秀日本メダカ協会賞 審査委員の審査により、全部門において2番目に得点の高い受賞メダカを、優秀日本メダカ協会賞とする。(自由展示部門は対象外とする。)

(4)優秀日本メダカ協会賞 審査委員の審査により、全部門において3番目に得点の高い受賞メダカを、優秀日本メダカ協会賞とする。(自由展示部門は対象外とする。)

(5)廿日市市長賞 全ての出品メダカの中から、廿日市市により選出する。

(6)廿日市教育委員会賞 全ての出品メダカの中から、廿日市教育委員会により選出する。

(7)キョーリン賞 全ての出品メダカの中から、株式会社キョーリンにより選出する。

(8)クハラ賞 全ての出品メダカの中から、株式会社クハラにより選出する。

(9)ジェックス賞 全ての出品メダカの中から、ジェックス株式会社により選出する。

(10)一般投票賞 来場者による投票により、1～3席を決定する。

(11)入選 全部門において、決勝に進んだが部門賞とならなかったメダカを、入選として展示する。ただし、賞状の授与は行わない。

## K品評会タイムスケジュール

令和元年9月21日(土) 午前9時頃 出品メダカ移動開始 午前11時

審査員養成会開始 午後1時頃 審査開始、会場準備等 午後5時頃

審査及び審査員養成会終了。賞状等作成

令和元年9月22日(日) 午前10時 開場 午前10時 品種分類業説明会

午前11時 審査に関する勉強会 午後 零時 昼休憩 午後1時

支部長協議会 午後2時 表彰式 午後 3時 ビンゴ大会 午後

4時 出品メダカ整理、片付け 午後6時 懇親会

※ 表彰式では、受賞された方への表彰状授与を行います。

※ 一般投票は開場から午後零時までとし、午後零時以降は集計作業を行う。

令和元年9月23日(月) 午前9時 出品メダカ返送作業・会場撤収作業

## L JMAカレンダーについてのお願い

平成27年度より「品評会入賞メダカ写真及び出品者名を掲載したJMAカレンダー」の作成・配布をしており、その費用の一部として各入賞者に写真代の負担をお願いしています。

一般投票賞を除く各部門1席～3席に入賞された方に、それぞれ2,000円の負担をお願いするので、ご理解と協力をお願いします。

※複数入賞者については、複数分の負担をお願いします。

## M注意事項

①出品するメダカは、自分自身の持ち魚に限りです。会員でない者のメダカを会員が代理出品することは、いかなる理由があっても受け付けません。

②品評会期間中、出品されたメダカ等に対する管理を怠りませんが、死亡や事故等については、主催者及びめだかの館は一切の責任を負いません。この点について、ご理解・ご了承の上、出品をお願いします。

③出品申込書に記入の個人情報は、原則、本品評会以外には使用ませんが、会員登録に係るデータの確認作業及びイベント案内等に使用する場合がありまので、ご了承ください。

④審査結果に係る異議申立及びメダカの死亡等に係る保障の要求は、どのような場合であっても、一切受け付けません。

## 新種部門、協会認定について

- ・品評会新種部門において、審査員に認められたものを仮認定とする。  
(出品基準: ♂3匹+♀3匹の計6匹)
- ・仮認定となったメダカ6匹の提出を受け、認定委員会による審議を開始する。
- ・メダカを確認した上で、認定委員会において審議を行い、審議の結果を申請者へ伝達する。
- ・申請者が協会認定を希望する場合、登録申請書に登録料1万円を添えて提出を受ける。これらを受理し、認定書を発行した後、協会認定とする。
- ・認定委員会における審議の結果、条件を満たさない場合は認定しないこととし、申請者に対して、却下の事由通知書を発行する。
- ・認定書発行後、日本メダカ協会に配布する会報誌及び協会ホームページにおいて、協会認定についての公示を行う。
- ・仮認定の有効期限は、仮認定した日の翌日から起算して1年間とし、それまでに登録申請書及び登録料の提出がない場合には、当該仮認定の効力を失う。

### ◇協会認定種は

- ・固定率が30%を超えるものを固定種とする。(認定作業中)
- ・固定率が30%未満のものを品種とする。(認定作業中)
- ・新種認定から1年未満のものを新種とする。

### ◇認定までの流れ



## 日本メダカ協会審査委員会規程

### (目的・設置)

第1条 日本メダカ協会主催の日本メダカ品評会において、出品メダカを審査するため、日本メダカ協会審査委員会を設置する。

### (責務)

第2条 日本メダカ協会審査要領規程に従い、各賞の選出を行う。

### (審査員の構成)

第3条 審査委員会は、審査委員長は1名、審査員はおおむね5名程度により構成され、審査にあたるものとする。

2 審査委員長は、日本メダカ品評会において、過去に優秀な成績を獲得した経験のある者又は5回以上審査員を務めた経験のある者の中から理事会が選任する。

3 審査員は、審査委員長が候補者を推薦し、理事会に諮って選任する。

### (任期)

第4条 審査委員長、審査員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

2 審査時に審査員に欠員が生じたときは、残りの審査員で審査を行うものとする。

3 審査委員長に事故あるときは、他の審査員の中から協議の上で指名する。

### (審査員の出品について)

第5条 審査委員長及び審査員の出品は、上限2点までとする。ただし、自由展示部門及び新種部門への出品は除く。

### (審査結果)

第6条 審査委員長は、審査の結果を理事長に通知しなければならない。

### (雑則)

第7条 この規程に定めるもののほか、審査委員会の運営等に関し必要な事項は、審査委員会が別に定める。



# 日本メダカ協会の御案内

日本メダカ協会は、メダカ文化の発展・振興及びメダカ愛好家の方々の交流を目的として作られた団体です。全国に支部を設立し、メダカ飼育に関する講習会及び会員相互の情報交換の場を積極的に設け、メダカ愛好家同士のコミュニケーションを図り、愛好家の更なる飼育レベル向上を目指しています。

協会の活動としては、日本メダカ品評会及び各地での支部展示会等のイベント開催、会報誌・品評会写真集・品評会入賞メダカカレンダーの作成・配布を行っています。その他、愛好家等によって作出された新種メダカの認定及び登録を行い、個々のメダカ作りへの意欲向上を図ると共に、各種メダカの基準の確立や同種異名問題についても取り組み、メダカ文化発展に寄与する活動を行います。

## ●設立年について

平成20年9月22日に設立式を執り行い、準備期間を経て、平成21年4月から日本メダカ協会としての事業・活動を開始しています。

## ●設立経緯について

改良メダカを、錦鯉・金魚に次ぐ「日本における、第3の観賞魚文化」として確立し、後世に未永く残すことを目的としています。個人単位での活動ではなく組織・団体を設立して活動することにより、国内外に広く発信し、将来的には公に認められる組織・団体とするために発足しました。

平成21年4月の第1回春季日本メダカ品評会開催が日本メダカ協会としての事業スタートとなり、この品評会が全国に改良メダカを発信し、全国に改良メダカブームを引き起こすきっかけとなっています。

## ●会員の種類及び資格

会員の種類	資格
正会員（個人会員）	本会の目的と活動を理解し、賛同する個人
正会員（支部会員）	本会の目的と活動を理解、賛同し本会の支部に所属する個人
家族会員	正会員と世帯を同一とし、本会の目的と活動を理解し、賛同する個人
賛助会員	本会の目的と活動を理解し賛同する、正会員の資格を有しない法人、団体、機関等

## ●入会金及び年会費

会員の種類	入会金	年会費
正会員	2,000円	6,000円
家族会員	1,000円	3,000円
賛助会員	不要	一口 20,000円※口数は任意とし、相互の協議により決定する。

## ●年会費月割り計算表

入会月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
正会員	6,000円	5,500円	5,000円	4,500円	4,000円	3,500円
家族会員	3,000円	2,750円	2,500円	2,250円	2,000円	1,750円

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	3,000円	2,500円	2,000円	1,500円	1,000円	500円
	1,500円	1,250円	1,000円	750円	500円	250円

## ●会員の特典

正会員・家族会員

- ・日本メダカ品評会への出品資格が得られます。
- ・会報誌及び日本メダカ品評会の全出品メダカを掲載した写真集並びに入賞メダカを掲載したカレンダーを年1回配布します。
- ※入会月により配布物をお送りできない場合がありますので、ご了承下さい。
- ・支部に所属ができ、その活動に参加し、メダカ愛好家と情報交換ができます。また、最低会員数5人で新たな支部を作ることが出来ます。
- ・協会本部及び各支部が主催する展示即売場や協力協賛店で会員証を提示すると、会員特典を受けることができます。

## ●申込方法

- ・郵送でのお手続きの他、協会公式ホームページ (<http://jma-medaka.jp/>) からの申込みが可能です。
- ・入会希望者は、会則と会費規定をよくお読みください。入会申込書を提出いただいた時点で、内容に同意されたものとみなします。
- ・入会手続きが完了した後、会員証発送まで1～2ヶ月掛かる場合がありますのでご了承ください。

## ●郵送先

〒738-0034 広島県廿日市市宮内 3500-2 日本メダカ協会事務局  
TEL: 0829-39-4711

## ●申込先

お振込先

- ゆうちょ銀行【記号】15160【番号】29200391【口座名義】ニホンメダカキョウカイ
- ※他金融機関からお振込みの際には下記の内容でお振込みください。
- ゆうちょ銀行【店名】五一八（ゴイチハチ）【記号】15160【番号】2920039
- 【口座名義】ニホンメダカキョウカイ

## 日本メダカ協会 支部一覧

### 甲信越・北陸地方

新潟支部

### 関東地方

群馬県支部

千葉観賞メダカ愛好会支部

埼玉彩北支部

湘南支部

上州支部

### 関西地方

兵庫支部

三重支部

### 中国地方

広島支部

山陰支部

備後支部

福山レインボーメダカ支部

鳥取中海支部

四国中央支部 **NEW!**

### 九州地方

鹿児島支部

天草支部 **NEW!**

### 国外

韓国支部

支部についての詳しいお問い合わせは、  
「日本メダカ協会事務局」までお問い合わせ下さい。

### 日本メダカ協会事務局

〒738-0034 広島県廿日市市宮内3500-2

TEL(0829)39-4711 FAX(0829)39-4701

ホームページ <http://jma-medaka.jp/>

メール [jma.medaka@gmail.com](mailto:jma.medaka@gmail.com)



## 韓国支部

我が韓国支部は、平成31年年5月31日から6月1日まで、韓国の一山(イルサン)の「ギャラリーイエオン」にて鳥取中海支部および韓国のウェブメダカ同好会「メダカの世界へ; 송사리 세상속으로」との共同展示会をおこないました。二日間の行事には、日本メダカ協会鳥取中海支部の支部員4名および韓国支部員4名、そして、韓国の同好会会員を合わせ、約30名のメダカ愛護者が参加し、メダカの展示だけではなく、メダカ飼育に関する情報の交換などの人的交流もありました。さらに、メダカ協会の品評会でも好評である「メダカビンゴ」を行い、参加した全員が楽しい時間をすごしました。また、春の品評会および秋の品評会には、韓国支部員のメダカが初出品されました!残念ながら、賞状を獲得までは至りませんでした。実践経験という有益な勉強となり、次回へのモチベーションアップにつながる機会になったと考えられます。気温低下が激しい韓国の冬ですが、韓国支部員全員は、環境に負けず、来年の春には愛情たっぷり注いだメダカを持ってリベンジすることを楽しみにしています。



## 山陰支部

令和元年6月15日、16日に第8回メダカ展示会を津和野町、華泉酒造「ギャラリー輿兵衛」にて行いました。天候に恵まれなかった中、たくさんの方が県内外からご来場下さいました。支部員が今年も保育園や夏祭りなどのイベントに参加しめだか掬いを行い大変喜んでいただきました。新しい支部が誕生する中で山陰支部はまだまだ支部員が少ない状況です。メダカ文化の振興のためにこれからも頑張っていきたいと思えます。



# 群馬県支部(群馬県メダカ協会)

## 令和元年度事業

### ①日本メダカ協会の事業

春季品評会に参加 10匹 入賞1匹(優秀賞)  
秋季品評会に参加 7匹 入賞なし

### ②展示会

弁天ワッセ協賛(前橋市中心商店街) 変わりメダカ展示即売会 5月3日  
市内公共施設でのメダカ展示……文化祭、作品展など

### ③研修・見学会

展示即売会等を見学・研修 彩北支部ほか

### ④品評会を主催

前橋市・上毛新聞社・群馬テレビが後援 **結果は上毛新聞に掲載**  
一般3部門、会員7部門で、各部門3位まで表彰。全出品個体で得点合計上位3匹を優秀賞として表彰。

●第10回前橋めだか自慢大賞(一般愛好家の品評会) 9月1日 元気21 まえばし 77匹  
最優秀は、前橋市長賞(賞状と盾)、優秀賞は、上毛新聞社賞(賞状と盾)、群馬テレビ賞(同)  
※前橋商工会議所常議員の会社会長が市長賞に輝く、市農協理事も群馬テレビ賞を受賞

第7回群馬県メダカ鑑評会(県会員及びメダカ従事者の品評会) 同上 56匹  
最優秀は、群馬県知事賞(賞状と盾)、優秀賞は、前橋市長賞、上毛新聞社賞、群馬テレビ賞  
一般3部門の入賞者には、賞品(優良メダカ)と賞状。会員7部門の入賞者(各3匹)に賞状。  
(優秀賞に同点次席には、会長賞を授与)

◎オープン部門今回は朱赤普通種・普通体型のみ(楊貴妃)・商工会議所会頭が最優秀賞を受賞

### ⑤全員協議会

総会(弁天ワッセ協賛 変わりメダカ展示会の準備会)、納涼会(弁天ワッセ反省会、秋季行事の相談)  
品評会表彰式・忘年会、新年会(次年度行事について)、情報交換会

### ⑥その他

岡田会長が、急伸するメダカ産業についての記事に、愛好者としてインタビューを受ける。  
上毛新聞(県下最大の候読者数)の経済面に掲載される。



前橋市中央公民館にて表彰状・トロフィーを展示



飼育相談・情報交換



## 湘南支部

今年度の大ニュースは創部3年目にして念願の支部単独展示会を10月に初開催したことです。10月とは思えない寒い1日でしたが東京都の大ターミナル駅のひとつ町田駅の近くが会場だったこともあり大盛況！ 60種類のメダカの展示は大好評で改良メダカの現在を伝えることができ大変嬉しく思います。

支部の恒例行事となっている東京・浅草での日本最大級のアクアリウムイベント「アクアリウムバス」には8月に、さらには9月には30万人が集まる「秦野タバコ祭」にも出店しました。どのイベントも大賑わいでお客さまと丁寧にコミュニケーションをとりながら改良メダカの楽しさをお伝えできたと思います。

湘南支部では各自が無理せず、できる範囲内で協力しあってイベントを完遂します。年齢層、男女比もバランスが良いです。全員アマチュアですが品評会にもどんどんチャレンジしてレベルを上げていこうと考えています。新入会員は随時募集中です！



## 鳥取中海支部

鳥取中海支部では5月31日～6月1日の二日間、韓国支部と合同展示会を開催いたしました。

昨年は境港にて韓国支部との合同展示会を開催いたしましたので今年は韓国イルサンにて韓国支部員の方に会場を手配していただき開催することができました。

韓国でも改良メダカ愛好家が非常に増えており、日本にも負けず劣らずの熱意のあるかたばかりでした。中海支部員も現地まで足を運び交流を行いました。

来年も開催できるよう連携を取り合い楽しんで行こうと思います！

このような他支部との合同展示会を今後全国にある各支部で盛んに行われると非常に楽しく、勉強になることがたくさんあると思います！

是非皆さんも支部合同展示会開催されてみてはいかがでしょうか？





## 新潟支部

新潟支部では6月2日(日)と9月29日(日)に展示会を致しました。自然豊かな観光地という事もあって県内外の沢山の人がメダカを見に来てくれました。2020年も6月と10月で予定しておりますので是非遊びに来てください!

それと新潟支部では今年の春からめだか放流禁止ののぼりを作り 愛好家の皆さんにめだかを川や池に放流をしないように呼び掛けています。

私自身でも数年前から川で改良めだかがいたら保護するように取り組んでおります!

愛好家の皆さんの一人一人の小さな行動がこれからのメダカ界を左右し、発展に繋がると思います



## 天草支部

熊本天草支部は2018年12月に設立され今年度が実質1年目となるまだまだできたてほやほやの支部になります。支部の本部を天草においてはありますが支部員さんは鹿児島県から佐賀県まで多県にわたります。3月に今年初の懇親会を開き秋の展示会開催に向け話し合いました。残念ながら準備が整わなかった事とをもって支部員全員の實力をアップし体制を整えたほうがいいとの意見もあり中止にしました。なかなか遠方の方も多く集まりにくい環境ではありますが、SNS等をうまく使いながら交流を図っていきたいと思っています。



## 兵庫支部

2019年春展示会：4月20日(土)～21日(日) / 秋展示会：9月28日(土)～29日(日) 今年度の展示会では、活動10周年を記念して、じゃんけん大会、品評会の一般投票、お菓子くじ付きメダカすくい、メダカすくい大会を行いました。また秋の展示会では展示方法を少し工夫してみました。工夫その1“LEDライトの設置”少しでもお客様にメダカをきれいに見ていただけるように各水槽上部へLEDライトを設置しました。工夫その2“メダカの解説”「良いメダカは分かるが、なにがどう良いメダカなのか分からない、もっと深くメダカを知りたい」とお客様の声がありました。その声に答えて今回は、メダカの特徴などを書いた解説を水槽のそばに置いてみました。これまで10年間活動を続けることができたのは、メンバーのメダカに対する研究心、行動力、メダカを通して活動を楽しむ気持ちがあったからだと思います。また、応援してくれるメンバー以外のサポーターの皆様の協力にも大変助けられています。特に関西メダカ倶楽部の方々には初めの頃よりお手伝い頂き、なくてはならない存在になっています。いつもの季節にいつものメンバーでいつものようにワイワイできることに感謝しています。

**第20回 改良メダカ・山野草展**  
 平成31年 4月20日(土) 9:00～17:00  
 4月21日(日) 9:00～16:00  
 会場：衆とんぼ文化ホール ギャラリー  
 たつの市龍野町富永地先



2018年秋 兵庫支部品評会 最優秀賞



兵庫支部 10周年記念イベント開催予定!

<予告 2019年 秋の展示会開催日>  
 2019年 9月28日(土)・29日(日)  
 日本メダカ協会兵庫支部 〒671-1571 兵庫県太子町広畑 338-2

**第21回 改良メダカ・山野草展**  
 令和元年 9月28日(土) 9:00～17:00  
 29日(日) 9:00～16:00  
 会場：衆とんぼ文化ホール ギャラリー  
 たつの市龍野町富永地先 **入場無料**



2019年春 支部品評会最優秀賞



・改良めだか販売・山野草販売・めだかすくい  
 ・じゃんけん大会・めだかすくい大会(開催予定)  
 【予告 2020年春展示会 4月25日(土)・26日(日)】  
 日本メダカ協会兵庫支部 〒671-1571 兵庫県太子町広畑 338-2





第11回 日本メダカ品評会